

# 〈NGO・外務省定期協議会 議題案／質問状記入シート〉

**締め切り【2月7日（金）】 送信先：oda.advocacy@gmail.com**

\*分量は問いませんので、必要に応じてページ数を追加してください。

\*複数の議題（案）を提案される場合でも1議題ごとに1）～5）を記入ください。

1. **議題案名**：援助効果向上に関する釜山閣僚級会合のフォローアップについて

2. **議題の背景**：

第4回援助効果向上に関するハイレベル・フォーラム（2011年11月、韓国・釜山）で合意された「効果的な開発協力のための釜山パートナーシップ」を受け、新たなグローバルガバナンスである「効果的な開発協力のためのグローバル・パートナーシップ」（以下GPEDC）の発足、およびその内実として10項目のモニタリング指標が合意された。現在、モニタリング指標に基づき、各国レベルで釜山合意を実行していくことが求められており、GPEDCがその促進とモニタリング機能を担っている。

2014年4月にはメキシコでGPEDCの第1回閣僚級会合（以下HLM）が開催される予定である。

3. **議題に関わる問題点（議題に上げたい理由）**：

- ・メキシコHLMに向けた日本政府の準備状況を共有していただくため。
- ・市民社会側の動き（CPDE設立/ADA-CPDE Northeast Asia Meetingの開催等）を共有するため。

※CPDE＝CSO Partnership for Development Effectiveness

<http://www.csopartnership.org/>

4. **外務省への事前質問（論点を詰めるために事前に確認しておきたい事実関係など）**：

- ・4月のメキシコHLMに向けた日本政府の準備状況
- ・モニタリング10項目にかかる日本政府の対応状況
- ・CPDEより、市民社会の参加が限られている旨の懸念が表明されているが、日本政府としてはどのようにお考えか。

5. **議題に関わる論点（定期協議会の場で主張したいことや、外務省に確認しておきたいと現段階で考える点）**：

特になし。

■外務省からの事前質問の回答によって変更することは可能です。

➤ 氏名：山口 誠史

➤ 役職：事務局長

➤ 所属団体：特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター